

帯広市立東小学校 学校だより

東東小だより



東小HP

令和8年4月17日(金)発行 No. 2 文責 校長 合田 真晃

学校教育目標

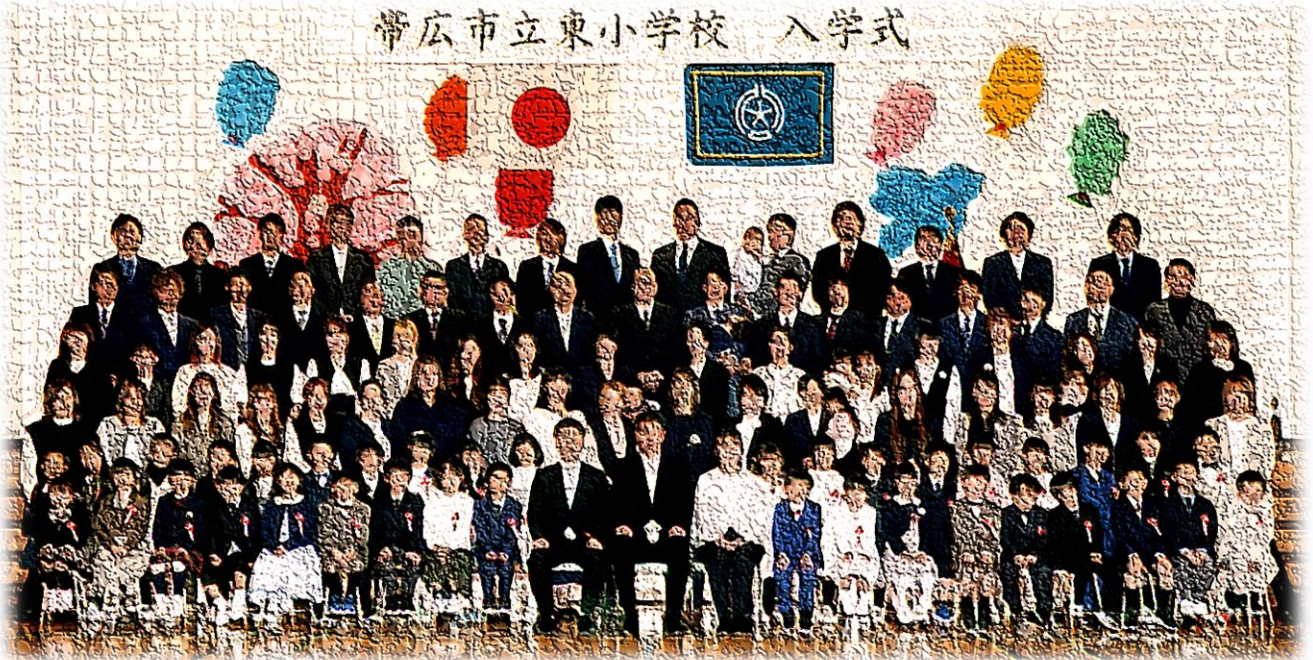
家庭・地域と連携・協働し
未来へ向かって
かがやく子どもを育てる

Cha Cha Cha なりたい自分になる

令和8年度が 本格的にスタートしています！

4月8日(水)に、36名の新1年生を迎え、東小学校の令和8年度が本格的に始まりました。入学式の中では、校長からの「入学おめでとうございます」という言葉に、1年生の子どもたちが「ありがとうございます」と返したり、「あいさつや返事を頑張ってください」と伝えたときには、「はい！」と返事をしたりと、思わず「立派！」と声が出てしまうほどに素晴らしい1年生の姿がありました。新しく始まる学校での生活が、大変楽しみになる瞬間でした。36名の1年生のみなさん、あらためて、入学おめでとうございます！

帯広市立東小学校 入学式



初めて座った自分の座席。これからの6年間、どんな学びが待っているかな？



在校生との対面ではさすがに緊張もありましたが、みんな大変立派な姿でした。

どきどきの中で担任の先生と初めての対面。これから1年間、どうぞよろしく！



入場前のひとコマ。ドキドキの中でも思わず笑顔がこぼれる瞬間でした。



1年生の教室は初めてがいっぱい！

初めての授業、初めての登下校、初めての休み時間に初めての給食。1年生にとっては、学校の全てが“初めて”です。まだ見たことや経験したことのないことに対して、我々大人はつい尻込みをしてしまいがちですが、1年生の子どもたちは本当にしっかりと毎日を過ごすことができます。来週の参観日でも、きっとその様子を感じていただけたと思いますので、どうぞお楽しみに。ただ、新鮮な驚きやわくわくがいっぱいで、楽しさもたくさんあると思いますが、慣れない毎日にやや疲れがたまってくる頃かもしれません。週末はゆっくりと体を休め、来週に向けたエネルギーの充電をぜひお願いいたします。



学校では、どの学年でも「しっかりと一人で取り組む時間」と「友達と協働する時間」のどちらをも大切に、その中で、将来にわたって生きて働く力を育てていきます。



こちらは“初めての給食”の様子。みんなで「いただきます」をしたあとは、教室のあちこちで「おいしい〜！」と喜びの声と、はじける笑顔が広がっていました。

6年生の動きが素晴らしい！

入学式前日には、6年生の子どもたちが登校し、入学式の準備や校内の清掃などを行ってくれました。6年生教室では、新担任の堀井先生から「今日のめあては“きりきり働く”です」と、ユーモアを交えて話があったのですが、子どもたちにはその瞬間に笑顔とやる気が広がり、それぞれが担当する教室へとあっという間に移動していきました。そして、新しい教科書を机の上に揃えたり、机やイスにネームシールを貼ったり、あちこちをすみずみまで掃除したりと、担当の先生の指示を聞いてまさに“きりきり”と働く素晴らしい姿が見られました。最上級生としての自覚あふれる姿に、これからの毎日が楽しみになった瞬間でした。また、入学式翌日からは、いつもより早く登校して1年生教室へ向かい、1年生がスムーズに朝の準備を行うことができるようお世話をしてくれていますし、今週は給食の牛乳パック開き等も手伝ってくれています。“学校の顔”として文句なしの6年生の姿に、心から大きな拍手を送りたいと思います。



6年生の姿を見て下の学年の子どもたちはいろいろなことを感じ取っていきます。そうして築かれてきたのが、今の東小の風土です。よい伝統が今後も続いていきそうです。

真剣な中でもあちこちで笑顔がはじける6年生の姿を見てみると、思わずこちらまで笑顔になってしまいます。ありがとう6年生！